

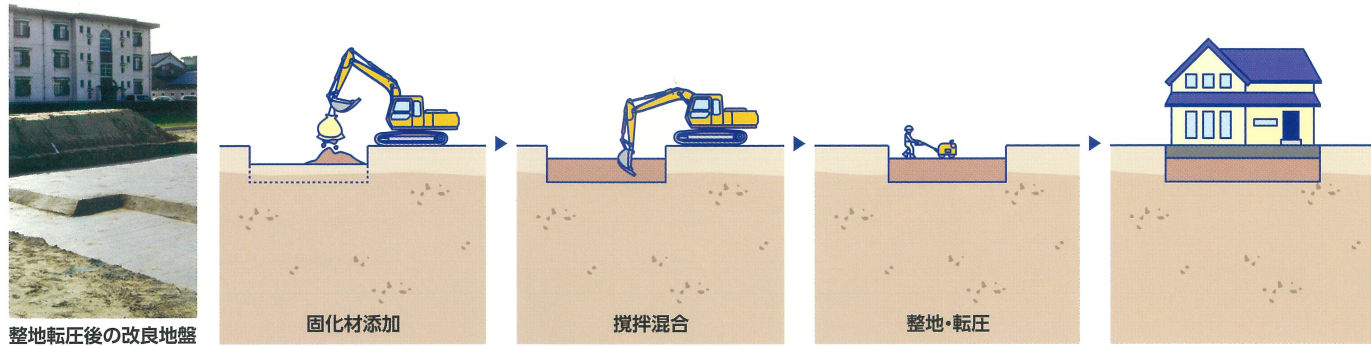
》表層地盤改良

特長

- 建物下全体を改良することで剛性のある安定した地盤を築造
- 最大改良深さ2.0m程度
- 残土発生あり

使用機材・材料

- バックホウ、ローラー、セメント系固化材



》クロスウィングコラム工法(柱状地盤改良)

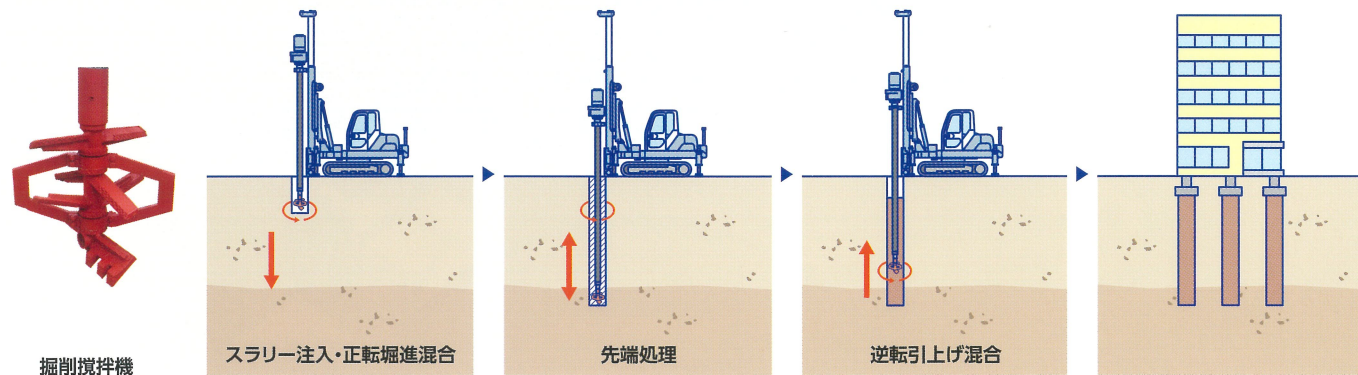
[建築技術性能証明取得工法 GBRC性能証明 第12-17号]

特長

- 建物下に円柱の改良体を作成し建物に支持
- 最大改良長12m
- 改良径0.4m～1.2m
- 残土発生あり

使用機材・材料

- 柱状地盤改良機、プラント、セメント系固化材



》Σ-i工法(拡底翼付鋼管)

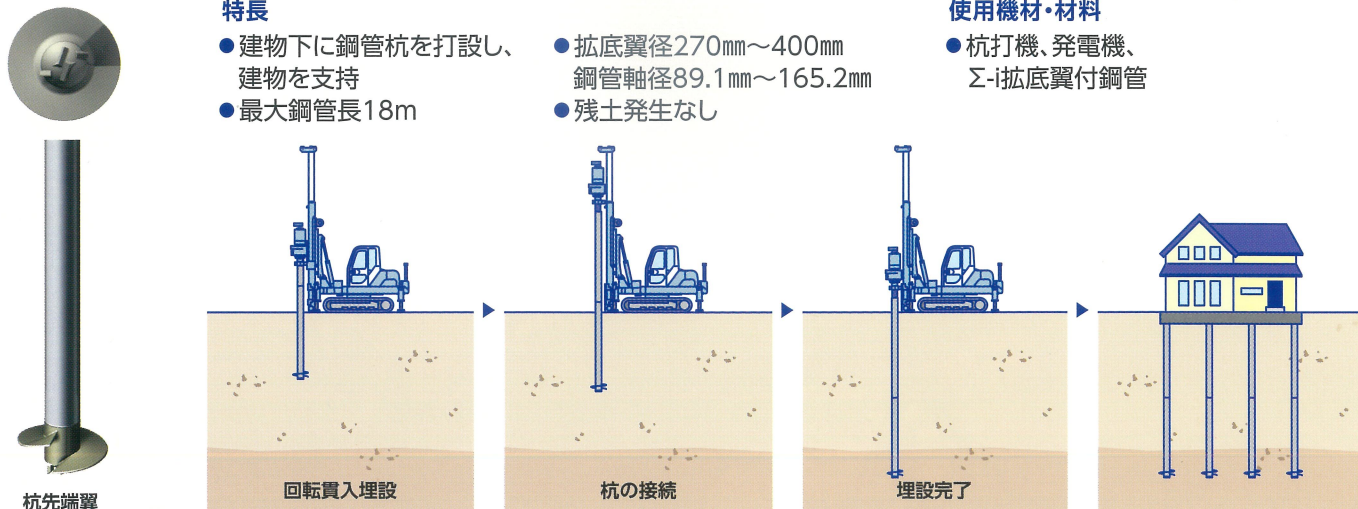
[建築技術性能証明取得工法 GBRC性能証明 第10-13号]

特長

- 建物下に鋼管杭を打設し、建物に支持
- 最大鋼管長18m
- 拡底翼径270mm～400mm
- 鋼管軸径89.1mm～165.2mm
- 残土発生なし

使用機材・材料

- 杭打機、発電機、Σ-i拡底翼付鋼管



》RES-P工法(細径鋼管)

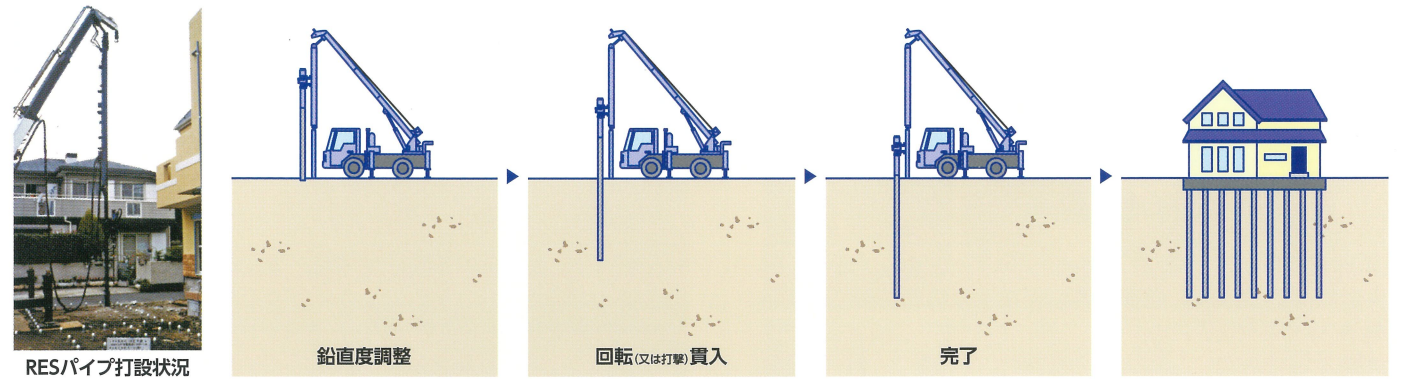
[建築技術性能証明取得工法 GBRC性能証明 第04-02号]

特長

- 建物下にパイプを貫入し、地盤とパイプの複合作用で地盤を強化
- RESパイプ径48.6mm
- 最大パイプ長12m
- 残土発生なし

使用機材・材料

- RES専用杭打機、RESパイプ



》ピュアパイル工法

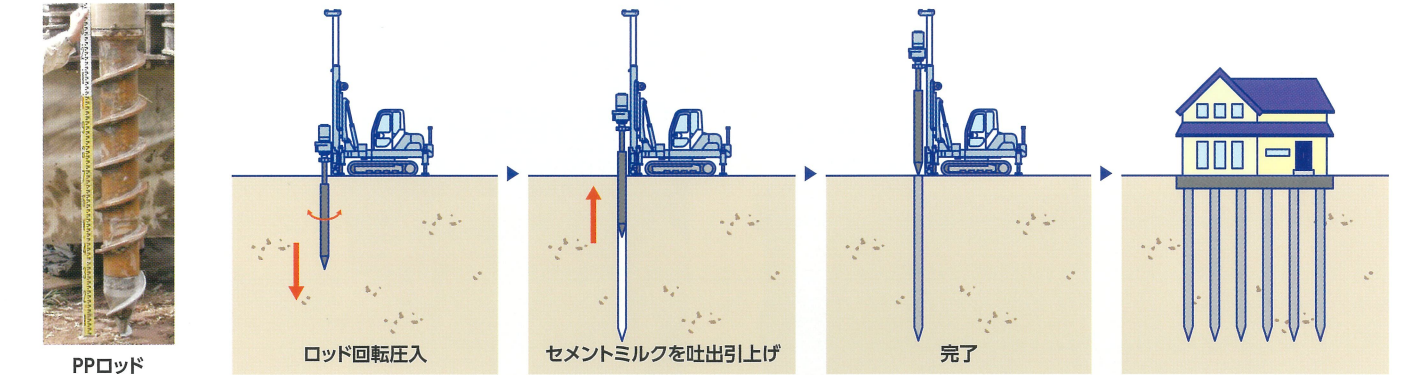
[建築技術性能証明取得工法 GBRC性能証明 第11-28号]

特長

- 建物下に杭状のセメントスラリーをそのまま固化させ、建物に支持
- 改良径150mm～200mm
- 最大改良長10m
- 残土発生なし

使用機材・材料

- 柱状地盤改良機、プラント、PPロッド、セメント系固化材、PPパウダー



》しん兵衛工法(節付細径鋼管+柱状地盤改良)

[建築技術性能証明取得工法 GBRC性能証明 第13-04号]

特長

- 建物下に円柱の改良体を作成し、改良体に節付細径鋼管を埋設し、剛性の高い改良体を作成
- 最大改良長10m
- 改良径0.4m
- 芯材径48mm、48.6mm
- 若干の残土発生あり

使用機材・材料

- 柱状地盤改良機、プラント、セメント系固化材、節付細径鋼管

